

西 **ブロック** **第5号** **ぶれす**

今日の風景写真

緑豊かな池田公園

【発行者】
 社会福祉法人
 甲府市社会福祉協議会
 地域福祉推進課 井出
 住所:甲府市相生 2-17-1
 TEL:055-225-2118
 FAX:055-225-3171

コロナ禍の逆境に立ち向かう

新たな地域福祉活動の取り組み

新型コロナウイルスの感染拡大による地域福祉活動への影響が長期化していますが、この逆境にも負けず、新たな活動の模索が各地で始まっています。今回は、コロナ禍で地域が抱える課題の解決に向けて、感染防止対策を講じながら実践を進める地区の取り組みをご紹介します。

穴切地区 感染拡大防止に配慮した新しいサロン活動の提案

動画を活用したサロン活動の検討

穴切地区では、山梨県立大学地域研究交流センターの重点テーマ研究として、「穴切地区をモデルとした高齢者の活動拠点構築」が採択され、大学研究者と地域関係者が協働して高齢者の活動拠点づくりの検討を進めています。

今年度は研究の一環として、飯田鶴巻台東いきいきサロン（鈴木代表）が実践している「動画を活用したいきいきサロン活動」に着目し、この実践を他のサロンに広げることができないか、研究会において検討が進められています。

7月には、地区内7か所のいきいきサロンの関係者が一堂に会し、鈴木代表からWEB動画を活用した体操やクイズ出題などを実演いただき、各サロンで取り入れることができるか参加者にアンケートを行いました。

この取り組みは、動画を活用することにより、運営者や講師が大声を発する時間を少なくすることができ、参加者同士の身体的距離の確保も一定程度保つこともできるため、コロナ禍における感染拡大防止に配慮した新たな活動方法としても期待されています。



新田地区 コロナに負けない地域に！地域の子どもたちに元気を

テイクアウト型こども食堂の開催

新田地区社協では、新田地区民生委員児童委員協議会との共催のもと、「地区の子どもたちが夏休みを元気に過ごせるように」と願いをこめて、一日限定の子ども食堂を CafeVillage（和告学園）にて開催しました。

新型コロナウイルス感染防止対策の徹底が求められる中、会食を伴う事業は実施できないため、ハンバーガーをテイクアウト（持ち帰り）する方式として、受け渡しも屋外のテーブルに置かれたハンバーガーを各自受け取る形で、感染拡大防止対策を十分行った上で開催しました。

運営面では、就労支援事業所和告学園と利用者の全面的な協力をいただくことで、とても美味しい出来たてのハンバーガー約70名分を子育て家庭に提供することができ、こどもたちにとっても喜ばれました。



コラム 地域福祉

＼ いまテレビなどで話題のSDGsについて考えてみましょう /

地区社会福祉協議会とSDGsの関係

SDGsとは、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略で、2015年国連サミットにおいて全会一致で決まった2030年までの国際目標です。目標では、17のゴールと169のターゲット(具体的なアクション)が示され、「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現に向けた取り組みが官民で幅広く進められています。今、全国ではSDGsの推進を掲げる社会福祉協議会が徐々に増えてきています。



SDGs は地区社協活動と相性バツグン

社協活動では、この目標のいくつかをすでに体現しています。例えば、「①貧困をなくそう」「③すべての人に健康と福祉を」「⑩人や国の不平等をなくそう」などは、まさに地区社協が行っている活動そのものです。このSDGsは、社協活動と親和性の高い目標とされています。

SDGs は地域の連携を生む合言葉に

最近、SDGsは様々なメディアで取り上げられることが多くなりました。官民が取り組むSDGsは、異なる組織や団体とつながるための「合言葉」に発展しています。

地区社協の活動がどの目標につながるか一緒に考えてみませんか

「国際目標」というと縁遠いように感じますが、SDGsは一人一人の行動や身近な地域活動でできることから取り組める身近な目標です。

例えば、地区社協活動(事業)はどの目標につながっているのか考えてみると、実は複数の目標につながっていることが分かります。

コロナ禍で十分な活動が行えない状況が続きますが、ぜひ一緒に「SDGsの視点」から地区社協活動を見つめ直してみませんか。新たな視点で活動のあり方を考えるきっかけになるかもしれません。

SDGsの詳細は、外務省ホームページ (<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>) などに掲載されています

次号では、西ブロックの各地で取り組まれている「小地域ネットワーク活動」について、紹介したいと思います。自薦・他薦は問いませんので、各地の小地域ネットワーク活動の取り組みをぜひご紹介ください。取材に伺わせていただきます。

✉ E-mail: yide@kofu-syakyo.or.jp



「ふくし」とは、「ふだんのくらしのしあわせ」一緒に「ふくしのまちづくり」をすすめましょう